

1. 件 名：近畿大学原子力研究所の原子力事業者防災業務計画の見直しについて

2. 日 時：令和3年8月6日 16:00～16:25

3. 場 所：原子力規制庁3階 緊急事案対策室会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、平野室長補佐

(以下、テレビ会議システムによる出席)

近畿大学原子力研究所

講師 他1名

5. 要 旨

近畿大学原子力研究所から、令和3年7月14日に発生した落雷に伴う原子炉制御室等に関する異常(AL51)による警戒事態を踏まえ、見直すとしていた緊急時活動レベル(EAL)について、その検討状況の説明があった。

原子力規制庁より、その他脅威に区分するEALについて、監視や通信の機能が必要な施設の状態を明確にすること、また、これらEALに関連する原子炉停止の手順について、整理して説明すること等を伝えた。

近畿大学原子力研究所から、本日の面談を踏まえて対応するとの回答があった。

6. その他

配布資料：なし